

専務理事方針

高瀬 和也

中津川青年会議所は、先輩諸兄が設立から「個」の私利私欲ではなく「公」に向けて様々な活動を展開され土台を築いてきました。今後も、人やまちから必要とされる団体として存在価値を高めていくには、伝統を重んじながらも過去にとらわれる事なく、未来に向けて運動発信を昇華させていかなければなりません。その積み重ねこそが、団体としての発展に繋がり、新たな伝統を創りあげていくと考えます。

我々が活動していく中で忘れてはいけない事は、どんなに優れた活動でも、どんなに強い想いを人やまちに注いでも、伝わらなければただの自己満足です。我々は市民意識変革団体として、人やまちから必要とされる活動を追及する中で、共に行動に移せる人を一人でも多く創っていく必要があると考えます。そのためにも、「公」に向けて使う時間を惜しむ事なく、地域に根付いた青年会議所活動をメンバー一人ひとりが、誠実に取り組む事が、「明るい豊かな社会」の実現に繋がると考えます。

専務理事として、「高い志」と「強い覚悟」を持ち理事長を支え、LOMが円滑に運動発信できるようにメンバーとのコミュニケーションを大切に、メリハリある活動ができるよう取り組みます。また、委員会、事務局、出向するメンバーの状況を把握し、目配り、心配りを心掛け、組織運営がスムーズにおこなえるようサポートしていきます。まずは、謙虚な気持ちを忘れず、JAYCEEである事に誇りと自覚を持って活動して参ります。

<事務局>

メンバーの一步先の事を考え、手間を惜しむ事なく誠実に真心をもって行動していただきたい。青年会議所活動の情報はホームページやSNSを通し、多くの方へLOMの情報をこまめに発信・提供していただきたい。